

他職種が求める施設心理士の役割

児童養護施設の心理臨床は、1人職場が多く、職務内容も施設ごとに異なるのが現状です。この交流会では、多くの施設心理士と接してこられた施設長・保育士の先生と一緒に、「施設心理士の役割」について考えていきます。

少人数の雰囲気のもと、他職種の立場から、これまでのご経験を踏まえて、施設心理士への期待と課題を率直に語っていただき、グループディスカッションを通じて意見交換を進め、連携や協働する上でのヒントを得られるような機会にしたいと考えております。ふるってご参加ください！



2018年10月14日(日) 14:00~17:00

場所：大阪府臨床心理士会事務所 大阪府中央区谷町 2-3-1 ターネンビル No.2 9階
【アクセス】「谷町四丁目」駅下車 1-A 出口より徒歩 1分

対象：臨床心理士（他府県所属の臨床心理士も可）

日本臨床心理士会資格認定協会研修ポイントはつきませんので、ご了承ください。

定員：20名（先着順で受け付けます）

参加費：2000円（他府県所属の臨床心理士は3000円）

申込方法：以下の項目をご記入の上、osccphukusi@yahoo.co.jp までお申込みください。

件名を「第2回社会的養護交流会」として、

①お名前（ふりがな）、②ご所属先、③電話番号、④Email アドレス

なお、フリーメールアドレスの場合、こちらからのメールが届かない場合がございますので、1週間以内に返信メールが届かない場合にはお問い合わせください。

また、携帯電話アドレスにてお申込みの場合は、必ず yahoo メールを受信できるよう設定しておいてください。

【プログラム】

13:45~ 受付開始

14:00~ 開会・趣旨説明

14:05~15:05 講演「施設長の立場から」
中條 薫 先生（児童養護施設 羽曳野荘）

15:05~15:35 話題提供「施設職員の立場から」
吉川 昭代 先生（NPO 法人キーアセット、前施設職員）

15:45~17:00 グループディスカッション・質疑応答